■ 支 部 だ よ り ■

東海・近畿・北陸支部のうごき

1. 平成20年度全国環境研協議会東海·近畿·北 陸支部総会

期日:平成20年9月5日(金)午後

場所:岐阜市長良川会館

岩治勉支部長(福井県衛生環境研究センター), 開催地の形見武男所長(岐阜県保健環境研究所)の 挨拶後,出席者の自己紹介があり,引き続き,議 長選出(形見所長)後,議案を審議した。

(1)議事内容

事務局から平成19年度事業報告(支部総会,支部長表彰式,支部研究会,環境測定分析統一精度管理調査支部検討会,専門部会(酸性雨,化学物質分科会,有害化学物質部会,廃棄物専門部会)の報告と収支決算報告があり,原案通り承認された。平成20年度事業計画(案)と収支予算(案)についても,原案通り承認された。

(2)役員会での討議結果報告

専門部会の見直しや分析技術者専門家リスト更新について総会に諮った。平成21年度環境保全・公害防止研究発表会の開催地は富山県を含めた北陸地区で開催することを報告した。

(3)討議事項

多岐多数のため、「地環研としての特色や機能の柱をどう位置づけていくべきか」の事項に絞り、意見交換を行った。その結果、環境危機管理に対する実施準備や地環研の法的根拠を確立すべきであるとの意見があった。

2. 支部長表彰

以下の9名であった。機関名簿順に,小西秀則 (石川県),田中勝美(滋賀県),古山和徳(京都府), 北村秀樹(大阪府),礒村公郎(兵庫県),中山義博 (奈良県),安藤良(名古屋市),山本攻(大阪市), 鈴木行夫(神戸市)であった。

3. 平成20年度環境測定分析統一精度管理東海・ 近畿・北陸支部ブロック会議

期日:平成20年7月23日(水)午後

場所:和歌山ビッグ愛

開会挨拶は髙松良文所長(和歌山県環境衛生研究センター),矢作伸一室長(環境省水・大気環境 局総務課環境管理技術室)が行った。

議事内容

- (1)環境測定分析精度管理調査について 高橋祐 司氏(水・大気環境局総務課環境管理技術室 室長補佐)
- (2)平成19年度環境測定分析統一精度管理調査結果について,西尾高好課長((財)日本環境衛生センター東日本支局環境科学部)
- (3)特別講演「環境測定分析における砒素・セレン等の測定について」, 吉永淳氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授)
- (4)参加者によるディスカッション

座長:坂田進(和歌川県)

- (a)統一精度管理調査及び質疑応答
- ・環境測定分析精度管理調査について
- ・平成19年環境測定分析統一精度管理調査結 果について
- (b)基本精度管理調査及び外れ値の特徴等 ①排ガス吸収液(塩化水素など),②排ガス (硫黄酸化物など)
- (c)高等精度管理調査

①底質 1 (B(a)P), ②底質 2 (DXN 類), ③ 水質(有機スズ化合物, 有機塩素化合物)

次期開催:石川県保健環境センター

Vol. 33 No. 4 (2008) — 67